

危険物火災を想定し危険物施設と合同消防訓練を実施

坂戸・鶴ヶ島消防組合

平成25年6月7日(金)、当消防本部並びに坂戸・鶴ヶ島防火安全協会は、「危険物安全週間」の機会に、危険物の保安に対する意識高揚と啓発のため、危険物施設を維持管理する東洋電装株式会社テクニカルセンター自衛消防隊と合同消防訓練を実施。消防車両4台、自衛消防隊を含む社員約50名が参加し、119番通報、避難誘導・初期消火訓練や初動対応等を確認。

訓練後、同社戸上常務取締役は、事故防止、防火・防災の保安教育、防火管理及び訓練が大切と語り、大変有意義な合同訓練となりました。



合同訓練の様子

急流救助活動運用開始

恵那市消防本部

平成25年6月11日、12日の二日間、当消防本部は、市内串原の矢作川(一級河川)において急流救助訓練消防長査閲訓練を実施しました。平成23年度に流水救助器具を新規導入、河川での訓練や流水講習会を重ねてきたところ、隊員の技量・知識が習熟したと判断、実災害活動での運用を開始する目的で実施したものです。

訓練には消防本部職員57名が参加し、河川での基本泳法、スローバック救助法、救命ボートと三連梯子を使用した救助法などを実施。今後さらに訓練を実施し技術の向上に努めていきます。



訓練の様子

消防通信 望楼 ぼうろう

第20回幼年消防クラブ記念大会開催!

豊中市消防本部

平成25年5月14日(火)、豊中市北消防署は、市内大門公園で「幼年消防クラブ記念大会」を開催。この大会は幼年期に楽しみながら防火意識を身につけてもらおうと、平成4年から毎年開催しています。

当日は、幼年消防クラブに加入する幼稚園40園の園児約7,800人から、14幼稚園の園児891人が参加。20回を記念する「消防音楽隊の防火コンサート」に始まり、新企画の「ちびっこ消防士消火」、「特殊消防車両20台展示見学」、毎年実施している「はしご車と綱引き」など、大いに盛り上がり大会は終了しました。



はしご車との綱引きに挑戦する子どもたち

人命救助活動に対し感謝状を贈呈

新居浜市消防本部

新居浜市消防本部では、平成25年6月6日(木)、人命救助活動への功労者に対し、感謝状の贈呈を行いました。

この功労は、当管内で発生した住宅火災(全焼)において、火災を発見し119番通報するとともに、濃煙熱気のなか、逃げ遅れた女性を捜索し建物内から救出する人命救助活動を行ったことによるものです。

なお、これらの迅速かつ適切な人命救助活動により、火災による死傷者等の人的被害の発生を防止することができ、消防本部職員一同、その勇気と功績に感謝しています。



功労者への感謝状贈呈

消防通信/望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】